

障害者施設で役立てて サンレールと十六銀、大垣西濃信金 私募債を活用、15万円贈る



目録を手渡すサンレールの廣瀬宣雄
会長(左から2人目)ら。垂井町栗
原、あゆみの家

アルミ手すり製造のサン
レール(垂井町表佐)と十

六銀行、大垣西濃信用金庫
は22日、障害者支援施設を
運営する同町栗原のあゆみ
の家(中橋昇理事長)に計
15万円を寄付した。

発行手数料の一部を指定
先への寄付に充てる同行の
「じゅろうくSDGs私募
債」つなぐる「こころ」と、
同金庫の「地域貢献型私募
債」をそれぞれ活用。
サンレールは、障害者雇用
を通じて交流があることか

ら、あゆみの家を寄付先に
選んだ。

廣瀬宣雄会長、廣瀬良弘
社長、同行の杉山順也垂井
支店長、同金庫の内堀隆弘
垂井支店長らが訪れた。廣
瀬会長は「日頃、障害者の
雇用についてアドバイスを
受け、感謝している。今後
も協力したい」とあいさつ。
目録を受け取った小林勉事
務局長は「心強い応援。地
域で障害者を一緒に支える
仕組みをつくりたい」など
と感謝した。(宮本寛)